

関川において水生生物調査を実施しました

(上越市立和田小学校1～5年生の皆さんと合同で実施)

【概要】

去る8月7日(金)9:00～11:00に和田小学校の皆さん(生徒24名、保護者9名、先生4名)と合同で関川水生生物調査を実施しました。

当日は、快晴であったため、水分をとるなど熱中症に気をつけながら調査を行いました。調査は、関川の透視度、流速、パックテストによるpH・CODを調べたほか、水生生物を採集し、生物の種類(好む環境)から水質を判定しました。

調査結果は、透視度も高く、pH・CODも良好な値を示しました。水生生物もサワガニやヒラタカゲロウなどのきれいな水を好む種が多く確認されました。詳細は別紙のとおりです。

また、調査前に行った講座では、関川の成り立ちや環境に加え、本年は平成7年に発生した「7.11水害」から20年の節目にあたることから、「7.11水害」についても学んでもらいました。皆さん、「7.11水害」当時の一変した川の写真を見て驚いていました。



7.11水害について説明している様子



夕毛網で水生生物を捕る子供たち



判定下敷きを用いて水生生物の種名を調べている様子

【配布先】

上越記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所
副所長(河川) 渡辺(内線204)
河川管理課長 小沼(内線331)
電話 025-523-3136(代表)
電話 025-521-4550(河川管理課直通)

実施校 上越市立和田小学校

学年・人数 1～5年生・24名
実施日 平成27年8月7日（金）

● 実施内容

平成27年8月7日（金） 9:00～11:00

講座（10分）：関川ってどんな川？

：7.11水害について（10分）

- ・ 関川の源流・長さ・流域などの成り立ち、関川の水質・生息する生き物などの環境、平成7年に発生した7.11水害について学習しました。

体験（110分）：水質調査

：水生生物調査

- ・ 流速、透視度計測の後、簡易検査キット（パックテスト）を用いてpH、CODを調査しました。
- ・ 水生生物を採取し、生物の種類（好む環境）から水質を判定しました。

● 当日の様子



講座の様子

みんな講座を真剣に聞いています。7.11水害当時の様子を見て驚いています。



透視度計測の様子

透視度計を使って透視度を調べます。水が透明で、60cm以上先が見えました。



水質測定の様子

簡易検査キットを用いて水質を調べます。これは、色見本を用いて検査結果を判定している様子です。



水生生物調査の様子

タモ網を使って石の間に隠れている水生生物を捕まえます。



水生生物調査の様子

判定下敷きを用いて水生生物の種類を調べています。その生物が好む環境から水質を判定します。



集合写真

最後にみんな集まって集合写真を撮影し、調査は終了となりました。

実施校 上越市立和田小学校

学年・人数 1～5年生・24名
実施日 平成27年8月7日(金)

● 水質調査の結果

記録用紙 ①

市町村名 新潟県上越市

学校(団体)名 和田小学校

河川名 関川

調査者名 1～5年生

調査場所名(No.)	関川今池地先	()
年 月 日(時刻)	平成27年8月7日	・ ・ (:)
天 気	晴れ	
水 温 (°C)	約26～27	
川 幅 (m)	約200m	
生物を採取した場所	関川今池地先	
生物採取場所の水深(cm)	約20cm	
流れの速さ	約0.9m/s	
川底の状態	10～20cmの石	
水のにごり、におい、その他	澄んでいる(透視度62～94cm)	
魚、水草、鳥、その他の生物	-	

備 考

川の水調査セット

pH : 7.0～7.5

COD : 1～4以上

注) pHの値は中性でした。

CODの値は1～4となり、若干高めの値も確認されましたが、河川の濁水状況が続いているため、水質に影響が出ているものと思われます。

実施校 上越市立和田小学校

学年・人数 1～5年生・24名

実施日 平成27年8月7日(金)

● 水生生物調査の結果
記録用紙 ②

確認された水生生物の多くが、サワガニやヒラタカゲロウなどのきれいな水を好む生物でした。このことから、関川の水質が良好なことが窺えます

調査場所名		関川今池地先		日付(時刻)		平成27年8月7日	
水質	指標生物	指標生物の数	水質	指標生物	指標生物の数		
きれいな水	水質階級 I	1.アミカ		きたない水	水質階級 III	1.イソコツブムシ	
		2.ウズムシ				2.タイコウチ	
		3.カワゲラ				3.タニシ	
		4.サワガニ	8			4.ニホンドロソコエビ	
		5.ナガレトビケラ				5.ヒル	
		6.ヒラタカゲロウ	3			6.ミズカマキリ	
		7.ブユ				7.ミズムシ	1
		8.ヘビトンボ				1.アメリカザリガニ	
		9.ヤマトビケラ				2.エラミミズ	
少しきたない水	水質階級 II	1.イシマキガイ		大変きたない水	水質階級 IV	3.サカマキガイ	
		2.オオシマトビケラ				4.セスジュスリカ	
		3.カワニナ				5.チョウバエ	
		4.ゲンジボタル				その他気がついたこと	
		5.コオニヤンマ				【水生生物】	
		6.コガタシマトビケラ	1			タニガワカゲロウ 2	
		7.スジエビ				チラカゲロウ 9	
		8.ヒラタドロムシ				ヒゲナガカワトビケラ 59	
		9.ヤマトシジミ				コカゲロウ 1	
		マダラカゲロウ 1					
		トビケラ 14					
		ヤマトビケラ 1					
		ドジョウ 1					
		ヨコエビ 1					
		【魚類・甲殻類】					
		ウグイ 1					
		ヨシノボリ 2					
		モクスガニ 28					
		カマツカ 1					